

ご意見いただきたい内容:高次脳機能障がい児に対する効果的な支援について

1. 子どもの高次脳機能障がい家族講座・交流会

高次脳機能障がいで困りごとを抱える当事者・家族が、情報入手したり、思いや体験談を共有したりすることができる機会を提供するため、今年度下記の通り家族交流会を開催予定。(詳細は後日府HP等で案内)

・日時:令和5年12月15日(金)

・場所:大阪府障がい者自立センター 1階大会議室

実施にあたり、高次脳機能障がい児のケースに複数携わっている大阪医科薬科大学LDセンターの言語聴覚士も協力。

2. 高次脳機能障がい児の効果的な支援について

・高次脳機能障がいは、外見上からわかりにくいため、周囲の理解を得ることが難しいという性質があり、特に小児期発症の高次脳機能障がいは、学校生活における勉強や友達関係がうまくいかなくなることで当事者が孤立してしまい、症状の悪化や人格形成に悪影響を及ぼすリスクが高い。

・一方、現在は小児期発症の高次脳機能障がいの支援状況について、その実態が把握できていない。

・そのため、府内における「小児期発症の高次脳機能障がいの支援状況」を把握するために家族交流会等を通じて支援ニーズを明らかにし、効果的な支援方法を検討。

①高次脳機能障がい児の支援状況等について調査

②調査対象:家族交流会、医療機関、放課後等デイサービス事業所、市町村教育委員会等